

ライター・カセットボンベ・スプレー缶 石油ストーブ等の出し方について（お願い）

ライター・家庭用カセットボンベ・スプレー缶・石油ストーブは、ガスや灯油が残ったまま出されると、ごみ収集車やごみ処理施設での発火事故や破損事故の原因となり大変危険です。

使い切るか、ガスや灯油を完全に抜いてからごみ出しをお願いします。

○ライター・チャッカマンの出し方

- 使い捨てライターは、着火レバーを押したままレバーが戻らないようセロハンテープや輪ゴムで固定して、火が付いたら吹き消してください。
- 2時間以上たって火がつかなければガス抜きは完了です。その際ライターは放置しないで、引火しないよう十分注意してください。
- 燃えるごみの収集日に少しづつ出してください。
- 大量にライター等がある場合は、クリーンセンターへご相談ください。
- 金属製のライターはガスを抜いて、金物の収集日に出してください。

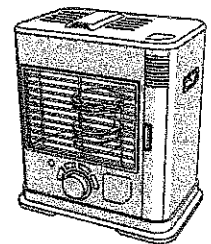


○カセットボンベ・スプレー缶の出し方

- 家庭用カセットボンベ・スプレー缶は、必ず中身を使いきった後、また、ボンベ内にガスが残っているときは、屋外で布きれなどに吹き付けるなどしてガスをすべて抜き取った後、専用の穴あけ器具で缶に穴をあけてください。その際、直接くぎを刺したり、ハンマー等でたたかないでください。火花等で爆発する恐れがあります。
- 金物の収集日に出してください。

○石油ストーブ・ファンヒーターの出し方

- 灯油は必ず抜いて下さい。
- 器具によっては給油缶の受け部に灯油が残っている場合があります。安全な場所で灯油を完全に燃焼させてください。
- 乾電池がある場合は抜いてください。
- 指定袋に入るサイズであれば金物の収集日に出してください。
- 袋に入らなければ、石油ストーブはごみ証紙60円、ファンヒーターは120円証紙で出すか不燃処理施設へ直接持ち込んで下さい。



詳しくは、木曾クリーンセンター 24-3131 へおたずねください。

裏面もご覧ください

木曽広域連合で進めているごみ焼却施設整備事業について、入札により関連業務等の受注者が決定しましたので概要をお知らせします。

1. ごみ焼却施設整備工事（設計・施工）

工事名	木曽広域連合 ごみ焼却（熱回収）施設整備工事
受注者	エスエヌ環境テクノロジー株式会社 大阪市此花区西九条 5 丁目 3 番 28 号
契約金額	2,989,440,000 円（消費税込み）
工事期間	平成 28 年 2 月 29 日～平成 30 年 3 月 30 日
担当技術者	現場代理人：田辺 貴之 監理技術者：田辺 貴之
工事概要	24 t/日（12 t/日×2 炉） 機械化バッチ式 ストーカ炉

2. 施工監理業務

業務名	木曽広域連合 ごみ焼却（熱回収）施設整備工事 施工監理業務委託
受注者	株式会社建設技術研究所 長野事務所 長野市大字鶴賀 629-1
契約金額	21,427,200 円（消費税込み）
履行期間	平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 30 日
担当技術者	管理技術者：萬條 和広 監理技術者：伊藤 明

3. 技術指導業務

業務名	平成 28 年度 木曽広域連合 ごみ焼却（熱回収）施設整備工事 技術指導業務委託
受注者	一般財団法人 日本環境衛生センター 川崎市川崎区上町 10 番 6 号
契約金額	4,104,000 円（消費税込み）
履行期間	平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
担当技術者	担当者：荒木 徹

4. 旧木曽町営プール解体工事

工事名	平成 28 年度 木曽広域連合 ごみ焼却（熱回収）施設整備工事に伴う旧木曽町営プール解体工事
受注者	株式会社岡谷組 木曽営業所 木曽郡木曽町福島 7086
契約金額	48,060,000 円（消費税込み）
工事期間	平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 7 月 29 日
担当技術者	現場代理人：勝野 宏直 主任技術者：勝野 宏直
工事概要	建物解体工事 A=1,012.0 m ²

工事の本格化に伴い工事車両の通行が多くなりますが、安全第一で作業を行い皆さんへのご迷惑を最小限に施工することを考えています。ご理解ご協力をお願いします。

連合のホームページでバックナンバーをご覧いただけます。http://www.kisoji.com/kisokoiki/

今後も進捗状況を「木曽クリーンセンターだより」でお知らせします。